

奈良県では、奈良の食の振興にこだわっています。県庁に「食と農の振興部」という組織もつくりました。「奈良は、食材は良いものが多くあるのに、

おいしいものを食べる場所がない。」と言われ、「奈良の人は、おいしいものは家の中で家族と一緒に食べるんだ。」と反発をしたこともありました。さらに、県では、奈良でのおいしいものづくりにも、こだわりを持って取り組んでいます。「食材は良いが、奈良ではおいしいものを食べる場所がない。」と言われると、県外から訪れていただく観光客の方々に、観光地としてのアピールをすることもできません。

実は、おいしいものは、観光客の方々だけでなく、奈良に住む我々にも大事なものです。私は、栄養素の豊富な奈良の食材を、子どものころからおいしく食べることができれば、免疫力が付き、体力も向上し、健康という一生の財産を築くことができると考えています。

奈良県を「健康長寿日本一」にするのが私の夢です。県民のみなさま、奈良のおいしいものを食べて元気をつけてください。ただし、くれぐれもお好きなものだけを食べ過ぎるということをなさらないよう、お気をつけていただきたいと思います。



奈良県知事

荒井正吾

毎月11日は人権を確かめあう日

人権コーナー



ひかりちゃん てんいち先生

障害のある人への配慮について

新型コロナウイルス感染症により、日常生活のさまざまな場面で、多くの人が今までと違った不自由さに直面しており、障害のある人も例外ではありません。

視覚障害のある人はヘルパーの付き添いがなく外出する際、お店に貼っている営業時間の変更や、マスク・消毒液販売のお知らせが分からない、周りの人との距離感をつかめず近づいてしまうなどの場合があります。状況に応じたサポートや配慮をお願いします。

聴覚障害のある人は、マスクで表情や口の動きが見えず、意思疎通が難しい、連絡先に電話番号しか記載がなく、連絡ができないなどの場合があります。筆談や身振りで伝える、指さしボードを使う、問い合わせ先にFAX番号やメールアドレスを記載するなどの配慮をお願いします。

車いすを利用する人は、立っている人より低い位置に顔があることが多く、話しかける人が顔を近づけすぎてしまうことがあります。マスクを着用して、適度な距離を保ちながら、目線を合わせて声をかけるといった配慮をお願いします。

もし困っている人を見かけたら、できる範囲で配慮や援助をお願いします。

今月のポスター



宇陀市立榎原東小学校 3年  
まつばら せい  
松原 星さん



橿原市立真菅小学校 6年  
ふるさわ みらい  
古澤 未来さん

※学校名・学年・氏名は発表時のものです。

クイズ&プレゼント

正解者の中から抽選で

- ①奈良大和路カレンダー
- ②万葉日本画カレンダー
- ③岩本計介アナウンサーのサイン色紙&ABCキャラクター「エビシー」グッズを各5名にプレゼント!

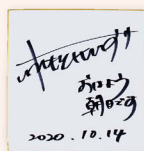
※希望するプレゼント番号を記入のうえ、ご応募ください。



奈良大和路カレンダー



万葉日本画カレンダー



締め切りは12月21日(必着)

○にあてはまる数字を答えてください。

Q 令和2年10月時点で認定されている大和畜産ブランドの数は?

A ○つ

ヒントは3ページ

10月号の答えは「いまなら」でした。応募総数701件。

ハガキにクイズの答えと、住所、氏名、年齢、電話番号、希望するプレゼント番号、「県民だより奈良」の感想(良かったコーナー・取り上げてほしい話題・改善点など)を記入して、〒630-8501(住所記入不要)奈良県広報広聴課へ。☎www.pref.nara.jp/30222.htmからも12/1以降応募できます。※個人情報は、プレゼントの発送以外には使用いたしません。

特集1  
特集2  
県民ニュース  
奈良を知ろう  
暮らしに役立つ  
お知らせ